わが町代表 30チーム

スタート位置決まる

29日、県市町対抗ふるさと駅伝

加賀温泉郷長距離コースで29日に行われる第7回県市町対抗ふるさと駅伝（同駅伝実行委、北國新聞社、テレビ金沢主催、県、県教委、石川陸協、加賀市陸協、小松市陸協、能美郡・市陸協共催）の監督会議は21日、金沢市の県陸上競技場本部室で開かれ、市町対抗部門とふるさと部門に出場する計30チームのスタート位置を決め、注意事項などを確認した。

市町対抗部門に川北町と宝達志水町を除く17市町チーム、ふるさと部門に13チームが出場する。

レースは6区間27・5キロで争われ、中学生から社会人までの男女ランナーで編成されたチームがたすきをつなぐ。

加賀温泉郷 コース熱走

コースは加賀市の山中温泉を出発点、大聖寺の加賀体育館前を決勝点に▼1区（山中温泉見晴台バス停前までの3キロ）は中学女子▼2区（山代温泉東口までの3キロ）は中学男子▼3区（動橋町までの4キロ）は一般女子（高校女子を含む）▼4区（新保町までの6キロ）は高校男子▼5区（片山津温泉総湯前までの3・5キロ）は高校女子▼6区（加賀体育館前までの8キロ）は一般男子（高校男子を含む）がそれぞれ走る。

当日は加賀体育館で午前7時半から受け付け、同8時45分から開会式が行われた後、同11時に号砲が鳴り、午後1時半から同体育館で閉会式が行われる。

市町対抗部門とふるさと部門に出場する各チームのナンバーカードは次の通り。

【市町対抗部門】1金沢市、2七尾市、3小松市、4輪島市、5珠洲市、6加賀市、7羽咋市、8かほく市、9白山市、10能美市、12野々市町、13津幡町、14内灘町、15志賀町、17中能登町、18穴水町、19能登町

【ふるさと部門】51金沢百万石、52わくわく七尾、53義経、54弁慶、55富樫、56すず、57かが、58はくい渚、59はくさん、60能美市B、61・1・2・SUNつばた、62志賀やっちゃ、63なかのとAC

スタートライン

市町対抗部門：珠洲市、金沢市、野々市町、かほく市、羽咋市、能登町、津幡町、志賀町、加賀市、中能登町、内灘町、能美市、白山市、穴水町、七尾市、小松市、輪島市

ふるさと部門：なかのとAC、1・2・SUNつばた、すず、富樫、弁慶、かが、義経、わくわく七尾、能美市B、志賀やっちゃ、はくい渚、金沢百万石、はくさん

BCL 31人、2次テストへ

BASEBALL CHALLENGE LEAGUE

金沢でトライアウト

プロ野球独立リーグ・BCリーグの合同トライアウト（入団テスト）は21日、金沢市の星稜高室内練習場などで行われ、石川をはじめ全国から集まった80人が参加、31人が22日の2次テストに進んだ。

トライアウトを前にリーグを運営するジャパンベースボールマーケティングの村山哲二代表が激励を込めてあいさつ、石川ミリオンスターズの森慎二監督、山出芳敬コーチや、各球団の監督、コーチらが厳しく審査した。

1次テストは投手が投球と50メートル走、野手が打撃、守備と30メートル走で行われ、22日の2次テストは星稜高グラウンドでシートノック、シート打撃など実戦形式で行われる。

合同トライアウトは先週に続いて今季2度目で、この後、28、29日に群馬県伊勢崎市の上武大グラウンドでも行われる。合格者は12月9日に新潟市で行われるドラフト会議で所属球団が決まる。

真剣な表情で打撃のテストに臨む参加者＝星稜高室内練習場

ブルスパの連勝止まる

バスケットボールJBL2第6週

愛知県碧南市臨海体育館）石川ブルースパークスはアイシンAWに52―92の大敗を喫し、開幕からの連勝が5でストップ、通算5勝1敗となった。

石川ブルースパークスは第1クオーターに4点しか奪えず、15点のリードを許し、第2クオーター以降も点差を広げられた。

▽第6週

アイシンAW 92（20 28 25 19／15 14 19 4）52 石川ブルースパークス

4強出そろう

第62回加賀地区中学校新人バスケットボール大会第1日

（21日・小松市末広体育館など＝本社後援）男女32校が出場し、1、2回戦が行われた。男子は根上、布水、金大附、松任、女子は松任、額、高尾台、辰口が準決勝に進出した。

◇男子▽1回戦　根上66―37中海、宇ノ気＝不戦勝＝山代、鳴和46―39芦城、布水60―27紫錦台、錦城41―34鶴来、金大附51―45辰口、松任80―37松陽、内灘66―44北星▽2回戦　根上56―36宇ノ気、布水72―27鳴和、金大附54―42錦城、松任49―46内灘

◇女子▽1回戦　松任78―23芦城、浅野川64―23津幡南、松陽55―43根上、額31―25錦城、内灘45―36津幡、高尾台48―31鶴来、美川77―42国府、辰口109―13寺井▽2回戦　松任27―26浅野川、額64―30松陽、高尾台80―56内灘、辰口71―40美川

女子 宇ノ気初V

男子は高岡

第25回県バドミントン中学1年生大会（21日・金沢市総合体育館＝本社後援）団体は男子で高岡が13年ぶり2度目、女子で宇ノ気Aが初優勝した。

◇男子団体▽準々決勝　金沢J・新神田J2―0田鶴浜、河北台2―1東部、泉A2―1宇ノ気A、高岡2―1津幡▽準決勝　金沢J・新神田J2―0河北台、高岡2―0泉A▽決勝　高岡2―0金沢J・新神田J

◇男子単▽準々決勝　川田・篠田2―0卯辰・岡本、嶋2―0清水、嶋（高岡）2―0中山（鳴和）、弁慶（河北台）2―0森吉（医王山）、片山（宇ノ気）2―0岡本（金沢J・新神田J）、瀬戸（医王山）2―0松平（錦城）▽準決勝　嶋2―0松本、片山2―0瀬戸▽決勝　嶋2（15―9、15―13）0片山

◇男子複▽準々決勝　西嶋・卯辰（金沢J・新神田J）2―0河合・河村（宇ノ気）、山口・寺井（河北台）2―1（鳴和）、川田・篠田・佐藤（高岡）2―0普照・下山（鳴和）、香林・高田（内灘）2―0高原・江端（御幸）▽準決勝　西嶋・卯辰2―0山口・寺井、川田・篠田2―0香林・高田▽決勝　卯辰2（21―6、21―9）0篠川・宇ノ気A

◇女子団体▽準々決勝　西谷・多田2―0小松J・A、中宇田・宮野2―1浅野・平本▽決勝　高松2―0宇ノ気A2―1松任A

◇女子単▽準々決勝　山崎（白山クラブ）2―0西谷（西南部）、河本（宇ノ気）2―0氷見（鳴和）、中野（泉）2―0吉田（松任）▽準決勝　宮山・能勝・青木2―0河本、一木2―0山崎、中野2―0一木▽決勝　野田2（15―10、15―13）1平浅・井野

◇女子複▽準々決勝　今村・内川（高松）2―0松岡・浅野、山田・平井（城南）2―1長田・中川・能田（松任）、宮野・宮下・高山（金沢J）2―0青木・谷（国府）、宇ノ気（中央J）2―0中川・尾（西南）▽準決勝　釜谷・平井（城南）2―1尾・青木（松任）▽決勝　一木2（15―10、15―12）0中野

男子各部門の優勝者

女子各部門の優勝者

航空石川と鶴来で決勝

2009年度県高校新人体育大会ラグビー第2日

（21日・能美市の県ラグビー場）準決勝が行われ、鶴来と航空石川が決勝に進んだ。鶴来は県工・二水・金沢西・桜丘の合同チームに103―0、航空石川は小松・小松工の合同チームに114―0で圧勝した。

最終日の23日は午後1時から県ラグビー場で決勝が行われる。

▽準決勝

鶴来 103（64 39／0 0）0 県二水工

航空石川 114（45 69／0 0）0 小松工・小松・桜丘・金沢西

男子・宇ノ気 女子は高尾台

第50回加賀地区中学校新人剣道大会

（21日・白山市松任総合運動公園体育館＝本社後援）団体の男子は宇ノ気、女子は高尾台が優勝、個人の男子は松本（宇ノ気）、女子は真緒（東和）が制した。

【男子】◇団体▽決勝リーグ▽Aブロック　大宗3―1トヨタ、中野0―3牛ノ気（8―4、4―9、11―11）、牛ノ気3―1新田（11―10、11―8、11―0）、新田3―0大宗（11―6、11―6、11―0）

◇予選リーグ▽Aブロック　大宗3―0豊田、新井3―1大宗（11―8、11―2、13―11）、牛ノ気3―0新井（11―6、11―6、11―4）、牛ノ気3―0大宗（11―6、11―6、11―4）、新田3―1牛ノ気（11―6、11―6、11―4）、新田3―0新井（11―6、11―6、11―4）

大宗、1位で予選突破

2009日本卓球リーグ後期名古屋大会第3日

（21日・愛知県体育館）男子2部の予選リーグAブロックで石川の大宗が通算5勝1敗の1位で1～4位順位決定リーグに進んだ。

ビギナー WWW. kids 3位

金沢でキンボール全国大会

第10回キンボールジャパンオープン・フレンドリーカップ第1日（21日・いしかわ総合スポーツセンター＝本社後援）全国から集まった67チームがフレンドリーの部のふれあい（小学4年以下と大人の混合）、ジュニア（小学6年以下）、ビギナー（中学生以上）の3部門に分かれて競い、石川県勢ではビギナーでwww.kids（白山市）が3位に入った。

県内での全国大会開催は初めて。22日はフレンドリーの部40歳以上とチャンピオンの部チャレンジ、混合の3部門が行われる。

◇フレンドリーの部▽ふれあい　①荒川区キンボール連盟ファミリーチーム（東京都）②キンパンマン（富山市）③ガチャピンズ（同）▽ジュニア　①スマイリーズ（同）②ゴリラン（同）③ライジングいなにわ戦国無双（秋田県）▽ビギナー　①L, AteRal（福井県）②ライジングいなにわ近日解散（秋田県）③www.kids

優勝チームのメンバー

陸上・上野が走り方指導

七尾で教室

七尾市の総合型地域スポーツクラブNASPO（ナスポ）の陸上競技特別教室は21日、同市城山陸上競技場で開かれ、小中高生が人がトップ選手から走り方のフォームの実技指導を受けた。

アジア選手権2位の上野政英選手（いしかわ総合スポーツセンター）が講師を務め、上野選手は速く走るには「正しい姿勢をすることが大切」とし、背筋を伸ばして練習から始めるよう、まず先立ちやかかとも体験し、参加者流選手の練習方法を教えた。